

令和元年 8 月 1 日  
人口減少・移住定住対策課

### 秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

総合戦略における数値目標および各施策の評価基準については、直近の実績値が前年度と比較して改善したかどうかを、S(31年度目標に到達)、A(改善)、B(横ばい)、C(悪化)の4段階で評価している。

なお、基本目標「⑤本市に住みたい人の割合」は、今年度行う、しあわせづくり市民意識調査の結果から評価することとしている。

数値目標	施策数	評価別				
		S	A	B	C	-
		達成	改善	横ばい	悪化	対象外
①合計特殊出生率(C評価)	5	0	2 (0)	0	3 (1)	0
②市の施策による雇用創出数(A評価)	4	1	1 (0)	1 (1)	1 (0)	0
③市外への転出超過の改善(C評価)	4	2	1 (0)	0	1 (0)	0
④要介護認定を受けていない高齢者の割合(S評価)	5	2	3 (1)	0	0	0
⑤本市に住みたい人の割合(-)	6	3	2 (0)	0	1 (0)	0
合計	24	8	9 (1)	1 (1)	6 (1)	0

※( )内の数値は、31年度の目標達成の可能性を「高い」としている施策の数(達成済みを除く)。

5つの数値目標のうち、「②市の施策による雇用創出数」は、年々増加しており、前年度から改善のA評価としている。一方、「①合計特殊出生率」および「③市外への転出超過の改善」は、前年度から悪化のC評価としており、目標値の達成が難しい状況である。

移住者数は増加しているものの、若者の進学や県外就職などにより、転出超過は拡大している。また、若い世代の減少により、婚姻、出生数も減っていることから、市内の雇用環境の更なる向上、マッチング、情報提供などを強化し、若者のUターンを促進する必要がある。

#### (参考)C評価の指標

基本目標	指標	数値 H29→H30
①	あきた結婚支援センター登録会員における婚姻数(秋田市民)	61人→47人
	市が実施する絆づくり事業の認知度	56.3%→51.5%
	市の審議会、委員会などへの女性参画率	32.3%→32.1%
②	認定農業者および集落営農組織経営体数	620経営体→617経営体
③	助成対象コンベンション参加人数	19,556人→14,041人
⑤	市民活動団体による市民交流サロン内での活動件数	637件→611件